横浜こどもスポーツ基金「教育スポーツ交流会事業」報告

日 時	令和元年10月10日(木) 12:40 ~ 13:20
場所	三ツ沢公園 補助陸上競技場
参加者	100名(ハートフルルームに通している、または、利用している児童生徒)
	50名(教員、保護者、ボランティア、教育委員会職員)
活動内容を	教育スポーツ交流会とはハートフルルーム(学校生活への適応等を図り、再登校社会的自立に向けた相談や支援を行う場所)に通っている児童生徒に、人間関係改善や自分らしさを自然にだし自信を高めさせ、人と交わることの楽しさを味わうことを目的に開催しています。 今回はパラリンピックに二度出場しているパラリンピアンの濱田美穂氏に講話を行っていただいきました。 横浜市体育協会はさわやかスポーツの普及と濱田氏を招へいするなど運営協力を実施しました。
全体所感	濱田氏が19歳のときの交通事故で右足を切断、左足全体にも感覚麻痺が残ったが、リハビリを重ね、様々なスポーツを体験し、現在は東京パラリンピックのパラカヌー競技で出場を目指しているという講話であった。また、講話後に競技用の義足や自転車で走るデモンストレーションを実施した。 今回の講話は、何事にもチャレンジをしてみるという気持ちを意識し、障害者スポーツに関わりを持つきっかけになったのではないかと思う。 今後もこのような事業に積極的に協力していきたいと思っている。

主催: (公財)横浜市体育協会 三ツ沢公園